

ALJ Super inforce Racing Team

■開催日：11月17～18日 ■開催地：鈴鹿サーキット国際南コース（三重県） ■天候：雨 ■出走台数：第9戦（27台）／第10戦（27台）



第9戦で2位表彰台を獲得！ ランキング6位でシーズン終了！！

オートバックス全日本カート選手権 OK シリーズ第9戦／第10戦が、11月17～18日の2日間、三重県・鈴鹿サーキット国際南コースで行われた。

2ヶ月ぶりの開催となる OK シリーズ。いよいよ終盤戦へと突入し、ランキング争いも佳境となっている。

第9戦 今季初の2位表彰台を獲得！

土曜日午後に行われたタイムトライアルでは第2グループで出走し、組別3番手、総合でも3位を獲得。続いて行われた予選ヒートではスタートでトップに立つも2周目に逆転され、以降は2番手をキープして周回。そのままチェッカーとなり、決勝フロントローを獲得した。

決勝では1周目を2番手で終え、その後もトップグループで周回を重ね

る。トップの選手が逃げる中、ただ一人追走し、レース中盤には単独2番手を走行。終盤はタイヤの磨耗もありペースが落ちるが、序盤のリードを活かし2位でフィニッシュ。今季初の表彰台を獲得した。

第10戦 空回りした思いでリタイアを喫す

最終戦となる第10戦。初優勝を目指し、予選では5周目に先頭に躍り出る。その後はトップを守りながらの走行となるが、トップ争い中の10周目にエンジントラブルでストップ。決勝は20番手スタートから追い上げを図ることとなった。

しかし、決勝ではオープニングラップのS字コーナーで他車と当たりストップを喫し、今季最終戦はリタイアで終えることとなった。この結果、シリーズランキングは6位となった。



Dream Factory Racing Team
#2 : Driver/ 野中誠太
Director : 北條 裕
Material : SWF Y30-N/IAME REEDSTER OK
BRIDGESTONE



Driver 野中誠太

【RESULTS】

Q.P. 46.212 3位
第9戦 予選 2位 決勝 2位
第10戦 予選 20位 決勝 DNF
ポイントランキング 6位 (161)

レースウィークを通じてずっと調子は良かったので、SUGOのイメージのままいい印象で臨むことができました。ただ、第9戦では無駄に車のことを考えてしまい、タイヤを使いすぎたり、ドライビングが安定せず2位に終わったことは悔しかったです。第10戦は、最後だという思いが強くなってしまいました。悪い流れのままリタイアとなり悔しい気持ちのまま終わってしまいました。ただレースウィークを通じて速さは見せられたので良かったです。

Director

北條 裕

レースウィークからマシンセットは決まっていた、トップを狙えるタイムは出せていました。第9戦は佐々木選手のうまさによられ、2位で終わりました。第10戦も、予選で少し不必要なバトルをしてしまい、結果的にエンジントラブルとなってしまいました。決勝もポテンシャルがある中で、じっくり構えずに焦ってしまったのは残念でした。今季はドライバーとして、成長してくれることを期待していたので、最終戦がこういった形となり残念に感じています。今年、新しくチームを立ち上げ、満足できる場所と至らなかったところがありました。今シーズンのレース活動を支えていただいたスポンサー企業の方々に感謝します。